

賦課金の強制徴収を市が行うのはむずかしい

雇用保険の全国延長給付 意見書が全会一致で可決

09年12月市議会



12月議会で私は、昭和中央土地地区画整理組合の問題や港湾建設、失業者の国保料の軽減などについて一般質問をしました。

昭和中央土地地区画整理組合

組合は土地所有者に坪5900円でかけた賦課金が3割しか集まらないため、組合に代わって市が強制徴収するよう求めることを決めました。

市税を滞納したときのように、預貯金や給与、不動産の調査をして、問答無用で差し押さえもできるというものです。こんなことをすれば、ローンをかかえる家庭は崩壊してしまいます。

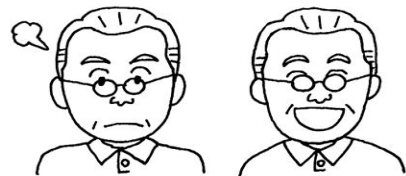
私の質問に、市も「仮にいま組合から滞納処分が申請されても、市が滞納処分するのは難しい」と答弁、滞納処分の時期は慎重に検討すべきで、組合員個々の理解を得るよう指導していることも明らかにしました。

組合の目論見にはブレーキがかかり、強制徴収を依頼する予定だった12月10日を過ぎても、組合からの申請は出ませんでした。

市長に対して「雇用保険の全国延長給付を発動するよう国に働きかけよ」と迫りました。延長が実施されると雇用保険の給付期間が90日間延長され、年末にむけて雇用保険切れとなる人たちには願ってもない朗報となります。

市長は、暫定措置として適応されている個別延長給付の制度が適切に運用されることが重要と答弁、自ら国に「全国延長給付」を求めることには消極的な答弁でした。

その一方で、共産党議員団が提案した雇用保険の全国延長給付、高卒未就職者の有給職業訓練システムの創設を求める「失業・雇用の緊急対策を求める意見書」は市議会でも全会一致で可決、大きな力となりました。



「アルパカですか!？」

議員団控室に訪ねてきた議会事務局の職員の方が、入口でじっとこちらを見えています。そこで飛び出したのが上のセリフ。

アルパカという動物をご存知ですか？ 僕は私もよく知らないのですが、ゆるキャラ動物で人気者とか。私のパソコン、画面に大きなアルパカのイラストがあって、「こっち見んな」と言っています。娘が勝手にいじってデスクトップテーマにしたものです。(私もちょっとお気に入りです。)ちなみにその前は、ポケモンのエフィーとブラッキー、これも娘の仕業でした。

与党会派が造反騒ぎ？ 公明党、清風会が予算案に反対

鳥取支所をイトーヨーカ堂の駐車場に移転させる予算案が提案されました。現行の建物は耐震強度が不足し、駐車台数も少ないなど問題が多いからです。

私は、移転そのものには反対しませんが、新しい場所を選んだ経緯が腑に落ちません。利用が振るわないヨーカ堂ビルには願ったり叶ったりの話になりました。貸しビルに入ると議会には説明していたのに、突然、支所の専用建物を建てることになったと修正、もっと説明責任を尽くし、慎重に対応すべきです。

ビックリしたのが公明党や清風会(自民系)も予算案反対に回ったこと。与党の一部が予算案に反対する事態に議会も大騒ぎ。与党の中にもさまざまな矛盾が広がっているのでしょうか。



日本共産党

村上かずしげ 通信

09/12/20 発行 村上和繁 電話23 5212

職安・釧路市・社協などで、雇用相談のワンストップサービスを行うよう求め、12/22実施する方向になりました。